2020基礎ゼミナールオープンデータを知る、作る、使う



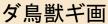
Slido: 38916

7/7 その8 グループワーク

> 都市環境学部 観光科学科 大澤 剛士 <arosawa@tmu.ac.jp>



誰でも オープンデータは 作れる!





今回の内容

オープンデータを作る

Zoomスペースを用意して私は待機していますが、 作業はグループに任せます。

質問等は適宜受け付けます

7/14に集めたオープンデータの発表会をやりますデータは実際にインターネット上で公開します

データのルール

- データはグループメンバー全員で共有してください。
 その後、私がインターネット上に公開します
- 主眼は「データ」なので、使い方とか見せ方は 考えないでかまいません。「使う」は次にやります
- データには「どうやって集めたデータか」という 説明書を付けてください
- 説明書には、データのオープン化にグループ全員が同意していることを明記してください

発表会のルール

- 全員に配布する資料を用意して当日配布してください
- データも説明書と一緒に全員に配布してください
- 発表はスライドを使っても配布した資料をそのまま 使ってもかまいません
- ●各グループの持ち時間は15分とします。 10分発表、5分質疑応答のイメージです



クライシスマッピング

OpenStreetMap 「地図のWikipedia]









公認オンラインショップ HOME 地閃を表示 地図を編集 11×1 提示要 ML室内 ライセンス

OpenStreetMap(OSM)は 道路地図などの地理情報データを誰でも利用できるよう。フリーの地理情報データを存成することを目的としたプロジェクトです。 誰でも自由に参加して、誰でも自由に編集でき、誰でも自由に利用する事が出来ます。

OpenStreetMap(OSM)は、道路地間などの地理情報データを誰でも利用できるよう、フリーの地理情報データを作成することを目的としたプロジェクトです。誰でも自由に参加して、誰でも自 由に編集でき、誰でも自由に利用する事が出来ます。本サイトは、日本語での情報提供や相互互助の支援を行っています。編集は、本家サイトOSM.orgで行うことができます。

https://openstreetmap.jp/

クライシスマッピング



災害時に世界中のマッパーが 被災地の詳細な地図を作る

https://tasks.hotosm.org/



クライシスマッピング



興味ある人はぜひ参加してください! 本当のボランティア(自発的)活動です

https://tasks.hotosm.org/



次回7/14は発表会

• 作ったデータをグループごとで発表

グループごとで作ったデータを発表します データは実際にインターネット上で公開します ⇒オープンデータ化

